

# IBM Power System S812

中小企業やスケールアウト型デプロイメント向けのアプリケーション・サーバー

## ハイライト

- 小さい筐体でコア・ワークロードの基盤
- 導入検討しやすい価格設定
- 中小企業やスケールアウト型デプロイメントに最適
- Power ファミリーの新しいエントリー・モデル
- IBM i および AIX ワークロード用に構築
- 省電力かつ容易な管理

## データ集約型アプリケーションに対応し、影響の発生時点で迅速にインサイトを提供する、新たなイノベーション

データを活用するためのイノベーションをベースとした IBM® Power Systems が提供する新しいシステムは、影響の発生時点で迅速な対応ができるように、これまでの倍のスピードでインサイトを提供します。新たなイノベーションの第 1 世代のシステムは、スマートな企業において今日必要とされるデータ中心型アプリケーションの高速化と効率化を実現し、データセンター・テクノロジーの物理的および仮想的な限界を打破します。

新たなイノベーションにより、Power Systems は以下の機能を提供します。

- POWER8 プロセッサと、主要ワークロードに対応するアクセラレーターなどの Coherent Accelerator Processor Interface(CAPI) テクノロジーによって実現するスマートなアクセラレーションで、より迅速にインサイトを獲得
- CAPI Flash によって、遅延の短縮とフットプリントの縮小を実現
- メモリーと入出力 (I/O) を 2 倍に拡張し、システム間のデータ移動を高速化
- 50% 増のコアによってサポートされたトランザクション・メモリーと、コア当たり 2 倍の同時スレッド数のサポートによって、データベース、トランザクション、その他のマルチスレッド・アプリケーションで高速化と効率化を実現

## ビッグデータとアナリティクスのために最適化

企業は、大量のデータを蓄えています。データを活用するためのイノベーションをベースに構築された Power Systems は、増大するワークロードをサポートするための柔軟な拡張が可能で、ビジネス上のインサイトのより迅速な獲得を支援します。Power Systems はビッグデータ向けの設計です。オペレーショナル・ビジネス・インテリジェンスやデータウェアハウスから予測分析ソリューションにわたって、データベースやアナリティクスといったコンピューティング能力を必要とするアプリケーションのパフォーマンス要求に対応して最適化されています。また、中堅の中小企業で急増するデータに対して柔軟に拡張できます。

## オープンなイノベーションを実現

オープンなサーバー開発コミュニティと OpenPOWER Foundation の中核を成すアーキテクチャーを採用した Power Systems のオープン・テクノロジー・プラットフォームは、幅広いアプリケーションと新しいテクノロジーの迅速な実現のために生み出したイノベーション、アプリケーション、テクノロジー・コンポーネントをさまざまなコミュニティに提供しています。Power Systems プラットフォーム向けにオープン・スタンダードを活用するツールが提供されており、コモディティー・アーキテクチャーに存在する制約を取り除くことで、開発者は生産性とパフォーマンスを向上できます。Power Systems



## IBM Systems

### データ・シート

は、イノベーションを継続してプラットフォームに組み込み、計算指向やデータ指向のタスクを大幅に加速させる、統合ハードウェア・ソリューションの未来像を実現します。

## IBM Power System S812

Power System S812 は、AIX および IBM i オペレーティング・システム環境向けの実績あるインフラストラクチャーで、堅固なビジネス・トランザクション処理を実現します。S812 は 1 ソケット 2U ラック・マウント・システムで、小売スペースなどのより大規模な導

入の計算要求を満たし、高い信頼性と安定性を必要とする非計算指向ワークロードのエントリー・ポイントとして設計されています。この 1 ソケット・システムは、IBM i (最大 25 ユーザー) では 1 コア、AIX では最大 4 コアで発注できます。S812 では、POWER8 プロセッサを使用しており、コアごとおよびソケットごとのパフォーマンスが大きくなるという利点があります。また、柔軟性のある I/O 機能、内部ストレージ、ホット・プラグ PCI 機能を提供すると同時に、信頼性、可用性、保守性が向上します。

### IBM Power System S812 の概要

|   |  |
|---|--|
| システム構成  | 8284-21A                                     |
| <b>プロセッサとメモリー</b>                               |  |
| マイクロプロセッサ                                       | 1 コア: POWER8 (3 GHz)<br>4 コア: POWER8 (3 GHz) |
| レベル 2 (L2) キャッシュ                                | コア当たり 512 KB                                 |
| レベル 3 (L3) キャッシュ                                | コア当たり 8 MB                                   |
| レベル 4 (L4) キャッシュ                                | Dual Inline Memory Module (DIMM) 当たり 16 MB   |
| 1,600 MHz Double-Data-Rate4 (DDR4) メモリー (最小/最大) | 1 コア: 16 GB / 64 GB<br>4 コア: 16 GB / 128 GB  |
| プロセッサからメモリーへの帯域幅                                | 最大 192 GB/秒                                  |

**プロセッサ仮想化/入出力 (I/O) 仮想化: S812 にはなし。** 必要に応じて、S814/S822 を参照。S812 当たり 1 つの区画

### I/O とストレージ

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| システム装置内バックプレーンの SAS コントローラー・オプション   | a) 事実上最大 7.2 GB の書き込みキャッシュを備えたデュアル・コントローラー b) 書き込みキャッシュなしの単一コントローラー c) 書き込みキャッシュなしの 2 つのコントローラー (分割バックプレーン) 以上 3 つすべてのオプションで RAID 0、5、6、10 機能                              |
| システム装置内のディスクまたはソリッド・ステート・ドライブ (SSD) | 1 コア: 最大 8<br>4 コア: 最大 8 (書き込みキャッシュ・コントローラー付き)/最大 12 (キャッシュ・コントローラーなし)   |
| バックプレーン内の Easy Tier 機能              | 1 コア: 適用外<br>4 コア: オプションで書き込みキャッシュ・コントローラー   |
| メディア・ベイ                             | スリムライン DVD × 1   |
| アダプター・スロット                          | PCI Express 3.0(Gen3) スロット × 6 (並行保守可能):<br>PCI Express 3.0 (Gen3) (x16) × 2, PCI Express 3.0(Gen3) (x8) × 4<br>クライアントが使用できるイーサネット LAN アダプターの保持に使用される PCI Express スロット × 1 |
| I/O 帯域幅                             | 最大 96 GB/秒   |

**IBM Power System S812 の概要**

**拡張機能 (オプション)**

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
| PCI Express 3.0 (Gen3) I/O<br>ドローワの最大数 | 0 (必要に応じて、Power S814/ S822 を参照) |
| SAS ストレージ・<br>エンクロージャーの最大数             | 0 (1-core), up to 3 (4-core)    |

**電源、可用性 (RAS)、システム・ソフトウェア、物理的特性、保証**

|                        |  |
|------------------------|--|
| 予備電源要件                 | 単相、100~120V または 200~240V   |
| RAS 機能                 | プロセッサ命令再試行<br>代替プロセッサ・リカバリー<br>選択的な動的ファームウェア更新<br>Chipkill メモリー<br>エラー修正コード (ECC) L2 キャッシュ、L3 キャッシュ<br>障害モニター搭載のサービス・プロセッサ<br>ホットスワップ可能ディスク・ベイ<br>PCIe スロットのホット・プラグ並行保守<br>ホット・プラグ予備電源機構と冷却ファン<br>プロセッサの動的割り振り解除<br>PCI スロットの拡張エラー処理 |
| オペレーティング・システム          | AIX (4 コア)/IBM i (1 コア)  |
| システムの寸法                | 427.5 mm(W) × 86.5 mm(H) × 747.5 mm(D)   |
| 保証                     | 3 年間、翌営業日対応、交換部品の送付 (CRU) 保証サービス (9x5)、保証サービスのアップグレード、メンテナンスを利用可能  |
| エネルギー消費効率 <sup>※</sup> | 掲載対象外  |

※ エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネルギー法」という) で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし、複合理論性能が 200,000MTOPS 以上のものについては省エネルギー法対象外装置であり、掲載のエネルギー消費効率は参考値となります。

## IBM をお勧めする理由

IBM は、既存の IT 投資を最大限に活用するとともに、複雑さ、リスク、コストを軽減したいというお客様の要件を理解しているため、2010 年初頭以降、2,700 社を超える企業が競合 UNIX プラットフォームから IBM に移行しました。Power Systems のパフォーマンスを利用することで、より少数で小規模のシステムで処理を実行できます。このメリットにより、コア単位でライセンス交付されるソフトウェア製品のコスト、エネルギー・コスト、設置スペース、その他の運用コストを節約して総所有コスト (TCO) を削減できます。

IBM は、IBM i、AIX、Linux を実行する POWER8 プロセッサの統合、構成、カスタマイズのサービス・ポートフォリオを提供しています。これらのすぐに導入できる Power Systems のサービスは、ソリューションの導入を迅速化して、ソリューション導入に関連するリソースとコストを削減するよう設計されています。導入前に IBM の事業所で製品のアセンブリー、テスト、統合に関して実績のある業界の専門知識を利用できます。Power Systems のすぐに導入できるサービスにより、お客様はソリューションの導入に気を取られることなく、ビジネス目標の達成に集中できます。

## 詳細情報

IBM Power System S812 について詳しくは、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/systems/jp/power/hardware/s812/](http://ibm.com/systems/jp/power/hardware/s812/)



© Copyright IBM Corporation 2017

日本アイ・ピー・エム株式会社  
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan  
February 2017

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、AIX、Power、POWER8、および Power Systems は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の掲載情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。



Please Recycle